

障害の程度調査票

対象者	ふりがな		生年月日	年	月	日
	氏名			性別	男・女	
	住所	〒 ー 熊本市 区				

< 医師 ・ 施設長 ・ 民生委員 > 年 月 日調査

住 所

(所在地・機関名)

氏 名 印 電話 () -

対象者に関する意見は以下のとおりです。

① 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

自立 J1 J2 A1 A2 B1 B2 C1 C2

自立	日常生活はほぼ自立しており独力で外出する
J	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する 1 交通機関等を利用して外出する 2 隣近所へなら外出する
A	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない 1 介助により外出し、日中はほとんどベットから離れて生活する 2 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている
B	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベットでの生活が主体であるが、座位を保つ 1 車いすに移乗し、食事、排泄はベットから離れて行う 2 介助により車いすに移乗する
C	1 日中ベット上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する 1 自力で寝返りをうつ 2 自力では寝返りもうたない

② 認知症高齢者の日常生活自立度

自立 I II III IV M

自立	日常生活は家庭内及び社会的に自立している
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的に自立している
II	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる
III	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする
IV	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする